

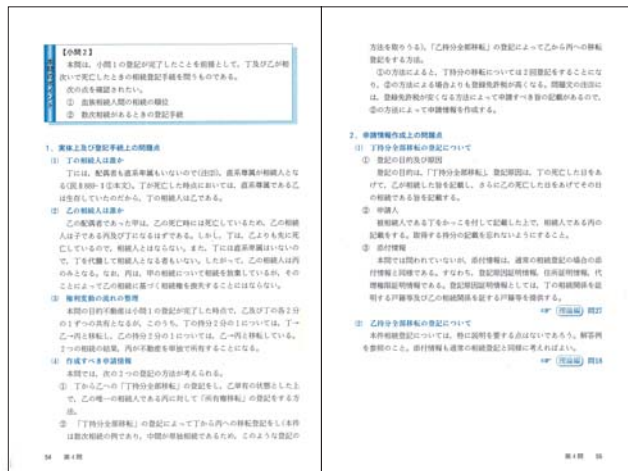
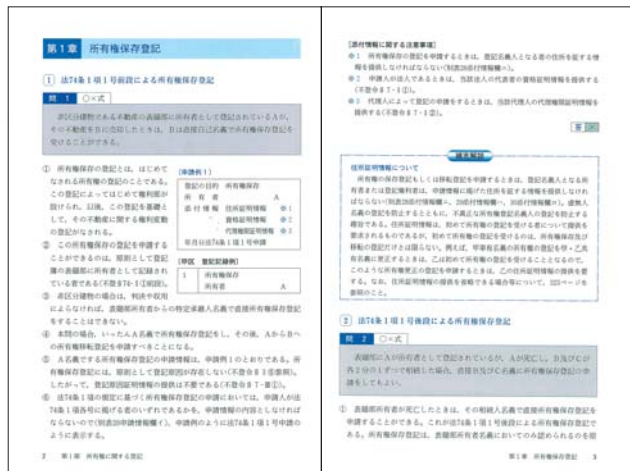
記述式対策を万全にする！

択一・記述 ブリッジシリーズ

〔竹下貴浩著 早稻田経営出版〕

記述式試験は、択一式試験の延長上に存在するもので、単に「申請書」を覚えれば正解できるものではありません。記述式試験の問題を解答するためには、前提となる択一式の知識が必要となります。このブリッジシリーズのテキストは択一式と記述式の知識、実体法と手続法の知識を有機的に結合させ、記述式問題を解答するための思考方法を示しながら学習することで、記述式試験対策はもちろんのこと、択一式試験の知識の理解も深められるテキストとなっています。

「理論編」で記述式問題への基本的な思考方法を学習し、「実戦編」で本試験に近い記述式問題を解くことで、高い学習効果をあげることができます。



理論編

1 『○×式』の知識確認

過去問を踏まえた幅広い知識の確認・解説をしています。

2『申請例』『登記記録例』

申請例等の大枠を掲げ、具体的なイメージを示します。

3『補充解説』を適宜挿入

関連事項等の確認の手助けになり、理解が進みます。各テーマの末尾には『参考先例等』も適宜掲載。

實戰編

4『本問のポイント』の掲載

問題の出題意図・論点の確認ができます。各テーマの末尾の『本問における確認事項』とほぼ対応しています。

5 詳細な解説

実体上・手続上・申請情報作成上の問題点の様々な角度からの解説です。適宜「関連事項」、「参考先例等」も挿入しています。

6『ブリッジ理論編』との相互リンク

ブリッジ理論編の該当部分の知識と相互にリンクさせることで、より理解が深まります。